

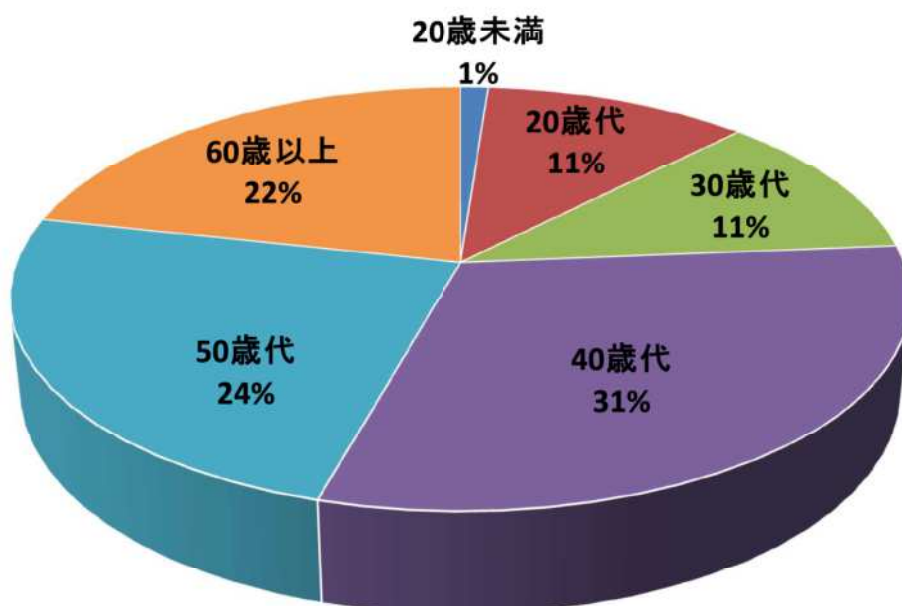
# 北測協における 担い手育成の取組み

第11回地理空間情報に関する北海道地区産学官懇談会

一般社団法人 北海道測量設計業協会

## 会員アンケートの実施

### 【質問1】技術者年齢構成



50歳以上は46% 若手担い手不足は深刻な問題

# U-35の会

35歳未満対象(社内職種を問わず)



# U-35の会



- \* 平成29年 参加者 75名
- \* 平成30年 参加者 150名

# U-35の会

## ～グループディスカッション テーマ～

- \* 業界の未来に向かって、今、私たちがしなければならないこと
- \* 人間関係で悩んだときの方策
- \* 会社に長く勤めるための知恵
- \* 業界PR PVを作成にあたり、若者を引きつける具体的映像は？
- \* 入職を決定づける母親攻略法

# 大運動会

つどーむ

300名 参加



# 大運動会



# 大運動会



# 大運動会



# 大運動会



# 業界PR PV作成



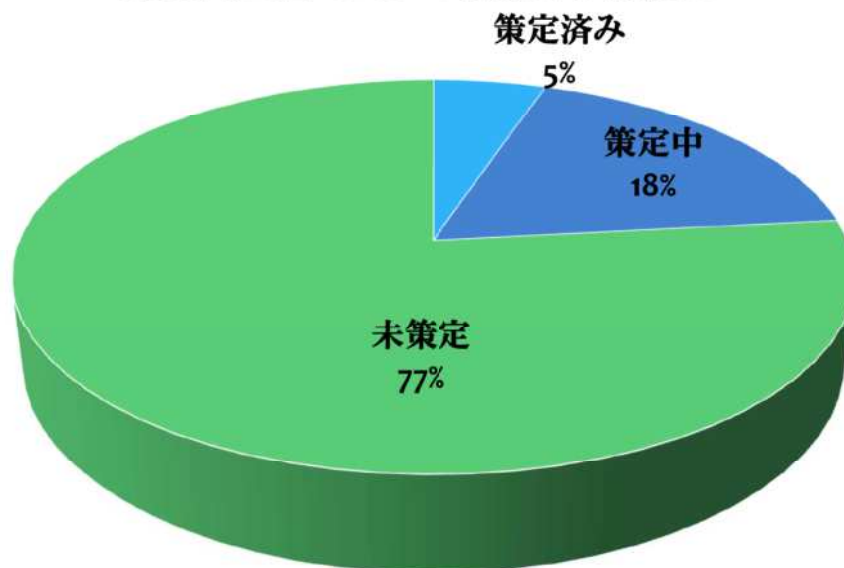
## 電話によるカウンセリングの実施

- \* カウンセリングとは、あなたとカウンセラーが一緒になって、あなた自身の中で眠っている力を呼び起こし、新しい視点と生き方に気づき、その人らしく生きるために、サポートする協働作業です。
- \* 一般社団法人日本産業カウンセラー協会、認定カウンセラーが対応します。ひとりで悩まずに、ご相談ください。
- \* 実施時期 令和2年2月から
- \* 相談日 毎週火曜日、木曜日

# BCPの取組み

## 会員アンケート

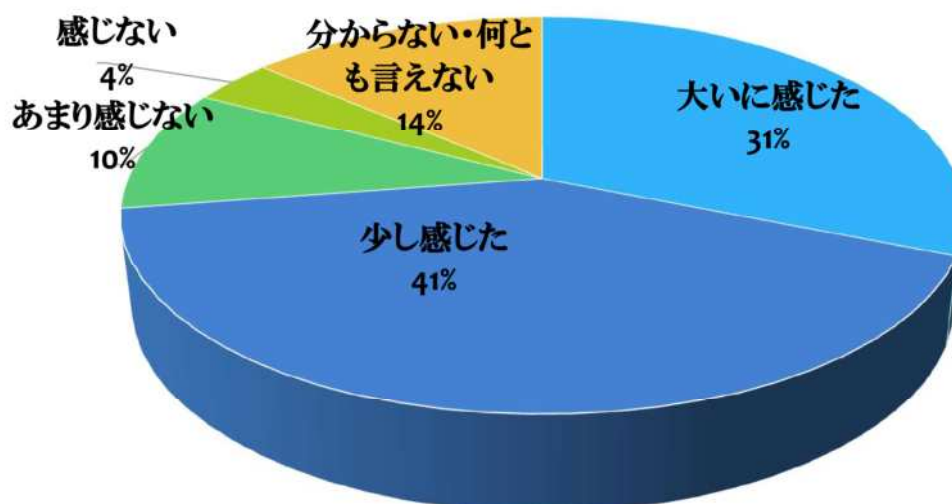
### 【質問21】 BCPの策定状況は



# BCPの取組み

## 会員アンケート

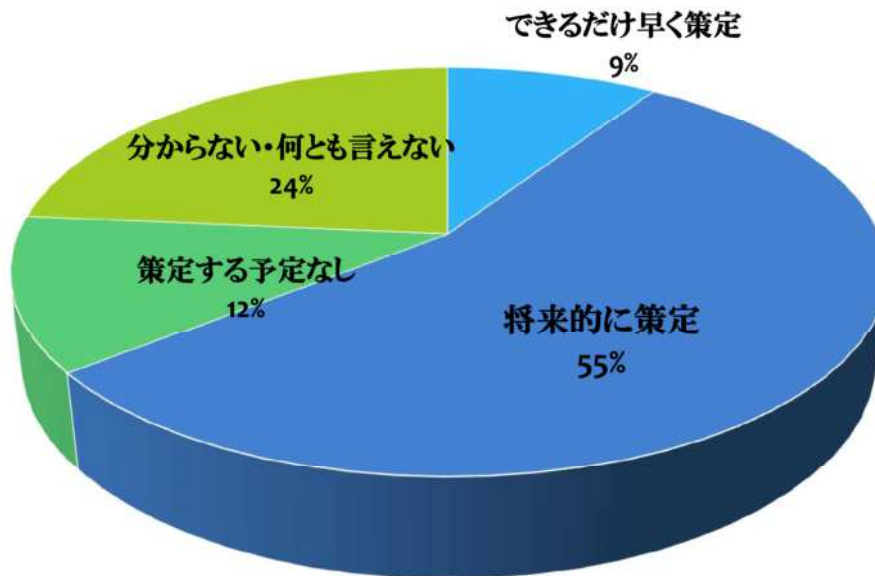
### 【質問22】 ブラックアウトを受けてBCP見直しや策定の必要性は感じたか



# BCPの取組み

## 会員アンケート

### 【質問23】 未策定企業の今後の予定は



# BCPの取組み

- \* BCP WGを設置
- \* 測量業としての業務継続計画を策定



# 3次元 CAD講習会

## 道内各地で講習会を実施



PC講習



VR体験

■回答数 195社(回答率88.2%)

【企業経営に関する事項について】

【質問1】 会員企業の現状  
(賛助会員除く)

・経営年数:1社平均46.7年

・従業員数:総数5,664人、1社平均29.1人

・技術者数:4,520人、1社平均23人  
うち女性技術者553人、総技術者に占める割合12%

・有資格者数:4,419人  
うち女性有資格者119人、総有資格者に占める割合2.7%

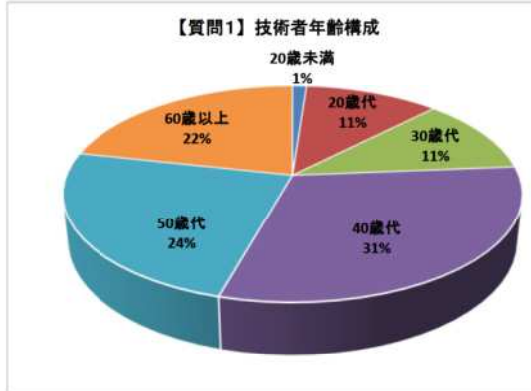
技術職員年齢					
20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
54	516	523	1,413	1,111	994
1.2%	11.2%	11.3%	30.6%	24.1%	21.6%

内訳	総数	女性	割合
技術士	664	22	3.3%
RCCM	1,163	26	2.2%
測量士	1,991	18	0.9%
測量士補	601	53	8.8%
合計	4,419	119	2.7%

1社当たりの技術者数

技術士	3.4
RCCM	6.0
測量士	10.2
測量士補	3.1

技術者数	4,520
うち女性技術者数	553
女性技術者割合	12.2%



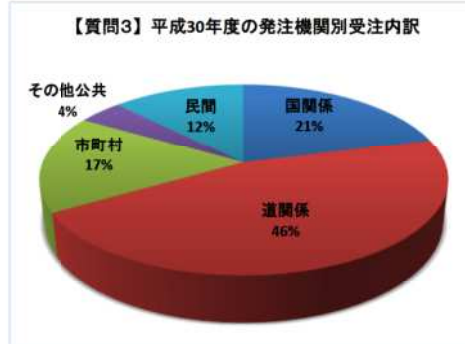
【質問2】 中心的な業務形態

測量	118
設計コンサル	95
地質調査	8
補償コンサル	6
その他	7

\*1社で複数業種の回答があるため、合計は実回答企業数を上回っている

【質問3】 平成30年度の受注額  
(賛助会員除く)

国関係	21.0%	16,108
道関係	45.7%	35,091
市町村	16.8%	12,896
その他公共	4.1%	3,175
民間	12.4%	9,556
総額		76,826



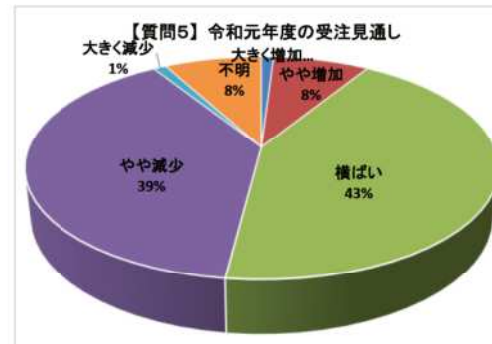
【質問4】 平成30年度の受注状況

大きく増加	1.1%	2
やや増加	51.3%	97
横ばい	19.6%	37
やや減少	28.0%	53



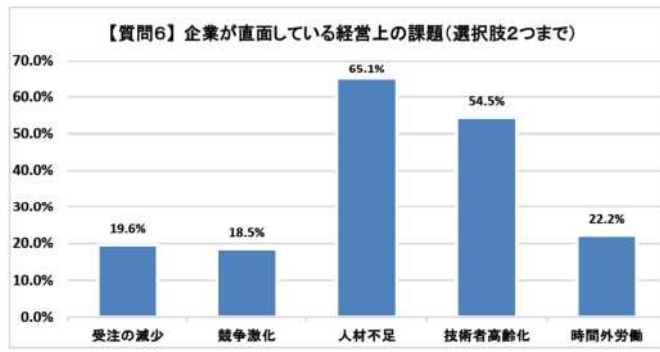
【質問5】 令和元年度の受注見通し

大きく増加	1.0%
やや増加	7.8%
横ばい	43.2%
やや減少	39.1%
大きく減少	1.0%
不明	7.9%



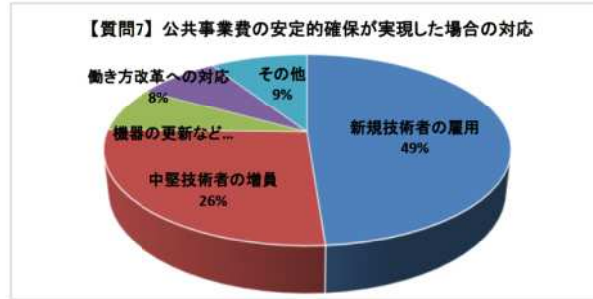
【質問6】企業が直面している経営上の課題は  
(選択肢は2つまで)

受注の減少	19.6%
競争激化	18.5%
人材不足	65.1%
技術者高齢化	54.5%
時間外労働	22.2%



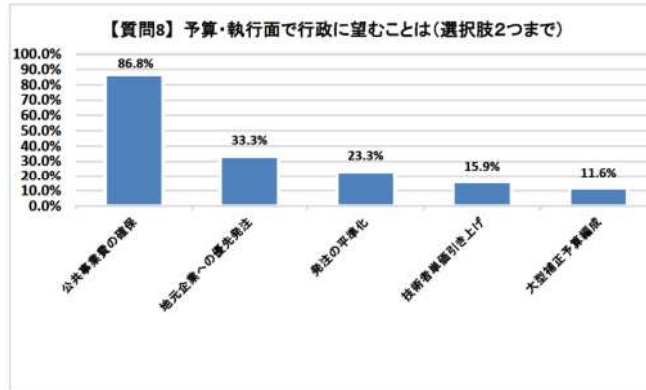
【質問7】公共事業費の安定的確保の見通しが  
立った場合の対応

新規技術者の雇用	48.8%
中堅技術者の増員	26.6%
機器の更新など	7.7%
働き方改革への対応	7.7%
その他	9.2%



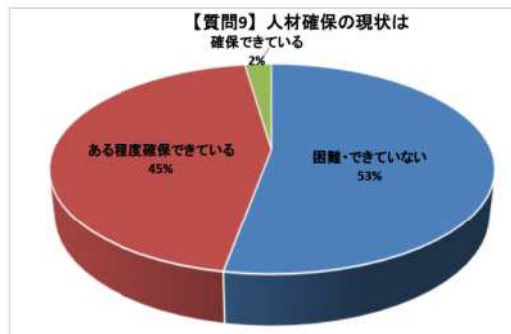
【質問8】予算・執行面で行政に望むことは  
(選択肢は2つまで)

公共事業費の確保	86.8%
地元企業への優先発注	33.3%
発注の平準化	23.3%
技術者単価引き上げ	15.9%
大型補正予算編成	11.6%



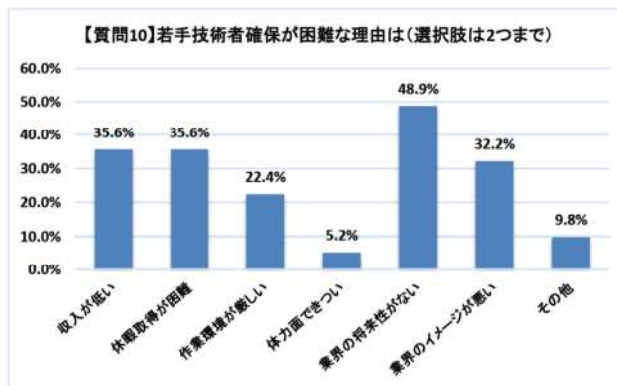
【質問9】若手技術者の確保の現状は

困難・できていない	52.9%
ある程度確保できている	44.8%
確保できている	2.3%



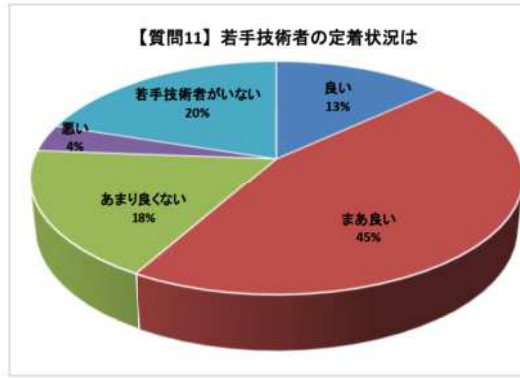
【質問10】若手技術者確保が困難な理由は  
(選択肢は2つまで)

収入が低い	35.6%
休暇取得が困難	35.6%
作業環境が厳しい	22.4%
体力面できつい	5.2%
業界の将来性がない	48.9%
業界のイメージが悪い	32.2%
その他	9.8%



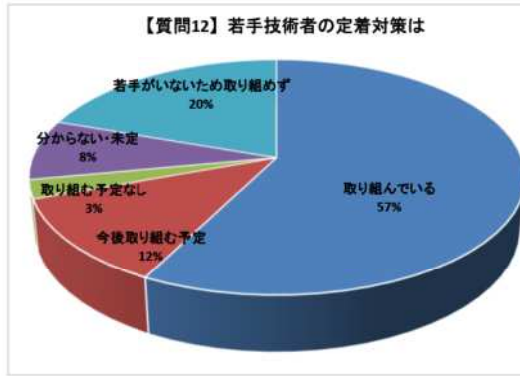
【質問11】若手技術者の定着状況は

良い	13.2%
まあ良い	45.0%
あまり良くない	18.0%
悪い	3.7%
若手技術者がいない	20.1%



【質問12】若手技術者の定着対策は

取り組んでいる	57.5%
今後取り組む予定	11.9%
取り組む予定なし	2.6%
分からない・未定	8.3%
若手がいないため取り組めず	19.7%



【質問13-1】定着対策:人事・労務面 (複数選択可)

給与の引き上げ	56.7%
福利厚生の充実	21.6%
作業環境の改善	38.1%
仕事量の軽減	7.5%
時短と休日の増加	63.4%



【質問13-2】定着対策:技術面 (複数選択可)

資格取得など支援	77.6%
研修の実施など	47.8%
指導者人材の確保	5.2%
仕事配分の工夫	19.4%



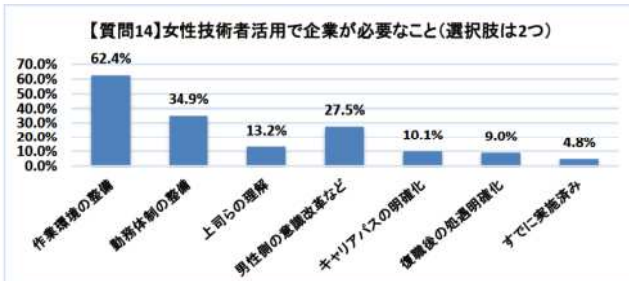
【質問13-3】定着対策:心理面 (複数選択可)

懇親行事の開催	45.5%
話しやすい職場づくり	58.2%
上司らによる定期的な面談	19.4%
上司のコミュニケーション力向上	21.6%



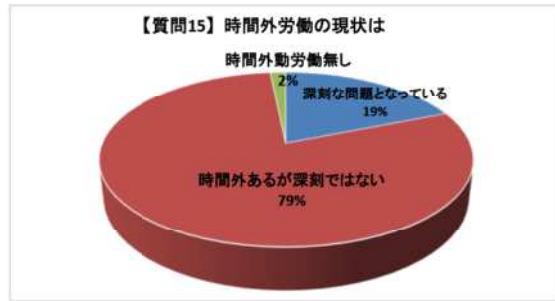
【質問14】女性技術者の活用で企業が必要なこと (選択肢は2つまで)

作業環境の整備	62.4%
勤務体制の整備	34.9%
上司らの理解	13.2%
男性側の意識改革など	27.5%
キャリアパスの明確化	10.1%
復職後の処遇明確化	9.0%
すでに実施済み	4.8%



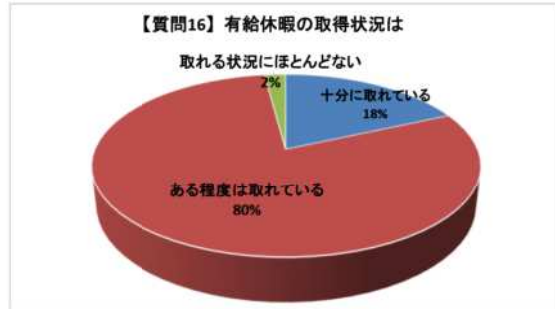
【質問15】 時間外労働の現状は

深刻な問題となっている	18.9%
時間外あるが深刻ではない	79.5%
時間外労働無し	1.6%



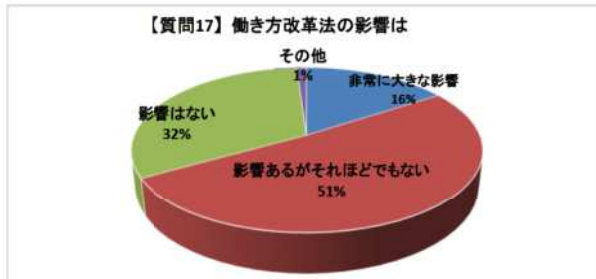
【質問16】 有給休暇取得の現状

十分に取れている	18.4%
ある程度は取れている	80.0%
取れる状況にほとんどない	2.1%



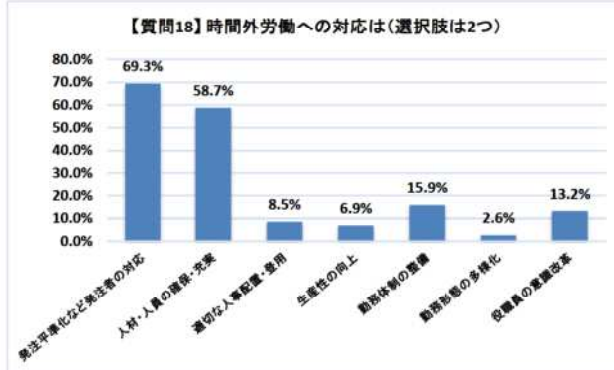
【質問17】 働き方改革法の影響は

非常に大きな影響	15.8%
影響あるがそれほどでもない	51.1%
影響はない	32.1%
その他	1.1%



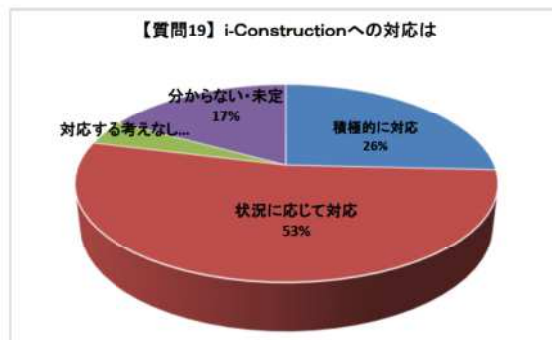
【質問18】 時間外労働への対応は (選択肢は2つまで)

発注平準化など発注者の対応	69.3%
人材・人員の確保・充実	58.7%
適切な人事配置・登用	8.5%
生産性の向上	6.9%
勤務体制の整備	15.9%
勤務形態の多様化	2.6%
役職員の意識改革	13.2%



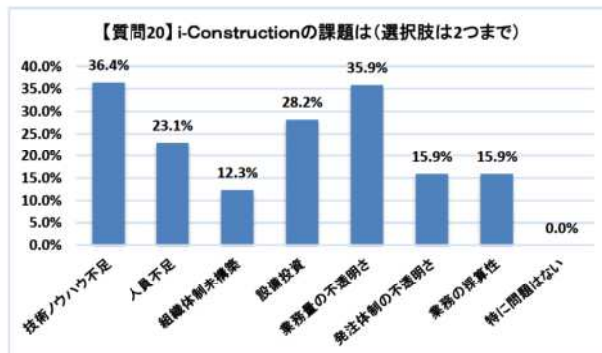
【質問19】 i-Constructionへの対応は

積極的に対応	25.6%
状況に応じて対応	52.8%
対応する考えなし	4.1%
分からない・未定	16.9%



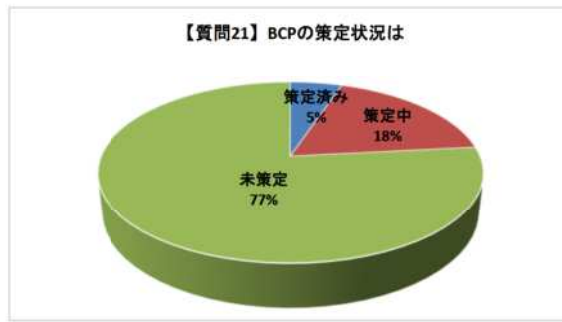
【質問20】 i-Constructionの課題は (選択肢は2つまで)

技術ノウハウ不足	36.4%
人員不足	23.1%
組織体制未構築	12.3%
設備投資	28.2%
業務量の不透明さ	35.9%
発注体制の不透明さ	15.9%
業務の採算性	15.9%
特に問題はない	0.0%



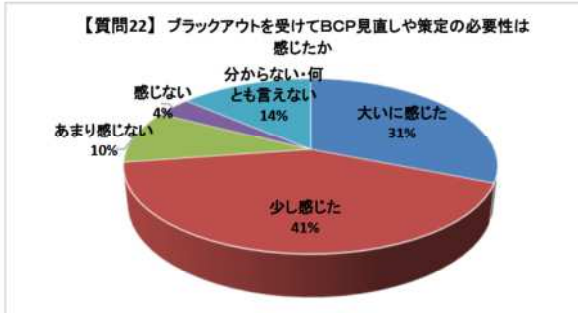
【質問21】 BCP策定の状況

策定済み	5.2%	10
策定中	18.1%	35
未策定	76.7%	148



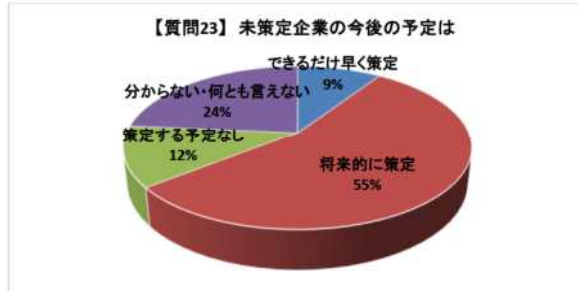
【質問22】 ブラックアウトを受けてBCP見直しや策定の必要性

大いに感じた	31.1%	59
少し感じた	41.6%	79
あまり感じない	10.0%	19
感じない	3.7%	7
分からない・何とも言えない	13.7%	26



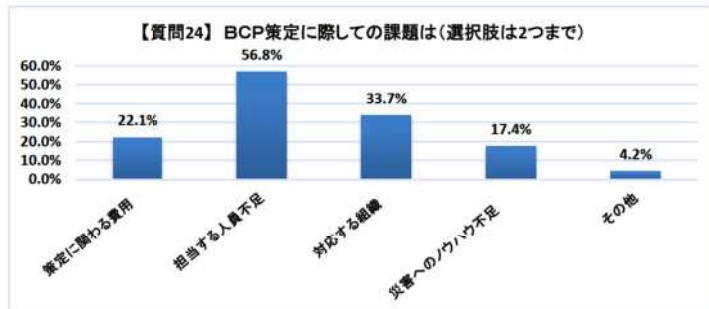
【質問23】 未策定企業の今後の予定は

できるだけ早く策定	9.3%	13
将来的に策定	55.0%	77
策定する予定なし	12.1%	17
分からない・何とも言えない	23.6%	33



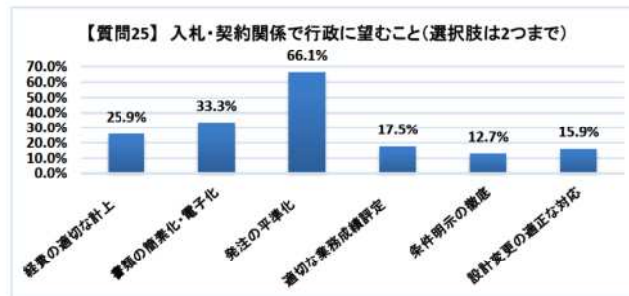
【質問24】 BCP策定に際しての課題 (選択肢は2つまで)

策定に関わる費用	22.1%	42
担当する人員不足	56.8%	108
対応する組織	33.7%	64
災害へのノウハウ不足	17.4%	33
その他	4.2%	8



【質問25】 入札・契約関係で行政に望むこと (選択肢は2つまで)

経費の適切な計上	25.9%
書類の簡素化・電子化	33.3%
発注の平準化	66.1%
適切な業務成績評価	17.5%
条件明示の徹底	12.7%
設計変更の適正な対応	15.9%



【質問26】 協会活動に望むこと (選択肢は2つまで)

技術講習会開催	47.6%
入札契約の講習会開催	12.2%
行政との意見交換会開催	29.1%
業界の魅力向上の取り組み	39.7%
関係機関との入職促進協議	31.7%
働き方改革の研修会開催	13.8%

